

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 2 部門第 4 区分  
【発行日】平成 26 年 5 月 29 日 (2014.5.29)

【公開番号】特開 2012-236378 (P2012-236378A)  
【公開日】平成 24 年 12 月 6 日 (2012.12.6)  
【年通号数】公開・登録公報 2012-051  
【出願番号】特願 2011-107941 (P2011-107941)  
【国際特許分類】

**B 4 1 J 11/68 (2006.01)**

【F I】

B 4 1 J 11/68

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 4 月 14 日 (2014.4.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

記録用紙を搬送方向に搬送する紙送り機構と、  
可動刃及び前記可動刃の下方に配設される固定刃を有し、前記記録用紙を所望の長さに  
切断して単票とするカッターと、  
前記固定刃の刃部よりも下方に配設され、前記単票を滞留させる紙ガイド面と、  
前記紙ガイド面に配設され、前記固定刃の刃部の位置よりも高い突起部と、  
を備えることを特徴とする紙排出装置。

【請求項 2】

前記突起部は、前記搬送方向に回転自在なリング状である請求項 1 に記載の紙排出装置  
。

【請求項 3】

前記突起部は、半球状の突起である請求項 1 に記載の紙排出装置。

【請求項 4】

前記紙ガイド面の前記搬送方向の下流に、前記単票を収容するスタッカーを備え、  
前記単票は、前記紙送り機構が前記記録用紙を紙送りすることによって、前記紙ガイド  
面から押し出され、前記スタッカーに収容される請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の  
紙排出装置。

【請求項 5】

用紙搬送経路に沿って、記録用紙を搬送し、  
前記記録用紙を、所望の長さに切断して前記単票とし、  
紙ガイド面と前記紙ガイド面に設けられた突起部とによって、前記単票を前記記録用紙  
の通過領域の一部を塞ぐように保持し、  
搬送される前記記録用紙で、保持された前記単票を押し出すことによって、前記単票を  
外部に排出することを特徴とする紙排出方法。

【請求項 6】

前記単票を押し出した前記記録用紙を、切断位置の上流側まで戻す請求項 5 に記載の紙  
排出方法。

【請求項 7】

記録用紙を搬送方向に搬送する紙送り機構と、

前記記録用紙に情報を印刷する印刷ヘッドと、  
可動刃及び前記可動刃の下方に配設される固定刃を有し、前記記録用紙を所望の長さに  
切断して単票とするカッターと、  
前記固定刃の刃部よりも下方に配設され、前記単票を滞留させる紙ガイド面と、  
前記紙ガイド面に配設され、前記固定刃の刃部の位置よりも高い突起部と、  
を備えることを特徴とするプリンター。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

(適用例1) 記録用紙を搬送方向に搬送する紙送り機構と、可動刃及び前記可動刃の下  
方に配設される固定刃を有し、前記所望の長さに切断して単票とするカッターと、前記固  
定刃の刃部よりも下方に配設され、前記単票を滞留させる紙ガイド面と、前記紙ガイド面  
に配設され、前記固定刃の刃部の位置よりも高い突起部と、を備えることを特徴とする紙  
排出装置。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

(適用例3) 前記突起部は、前記搬送方向に回転自在なリング状である上記の紙排出装  
置。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

(適用例5) 前記紙ガイド面の前記搬送方向の下流に、前記単票を複数枚収容するスタ  
ッカーを備え、前記単票は、前記紙送り機構が前記記録用紙を紙送りすることによって、  
前記紙ガイド面から押し出され、前記スタッカーに収容される上記の紙排出装置。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

(適用例6) 用紙搬送経路に沿って、記録用紙を搬送し、前記記録用紙を、所望の長さ  
に切断して前記単票とし、紙ガイド面と前記紙ガイド面に設けられた突起部とによって、  
前記単票を前記記録用紙の通過領域の一部を塞ぐように保持し、搬送される前記記録用紙  
で、保持された前記単票を押し出すことによって、前記単票を外部に排出することを特徴  
とする紙排出方法。

また、前記単票を押し出した前記記録用紙を、切断位置の上流側まで戻す上記の紙排出  
方法。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 0 】

(適用例 7) 記録用紙を搬送方向に搬送する紙送り機構と、  
前記記録用紙に情報を印刷する印刷ヘッドと、可動刃及び前記可動刃の下方に配設され  
る固定刃を有し、前記記録用紙を所望の長さに切断して単票とするカッターと、前記固定  
刃の刃部よりも下方に配設され、前記単票を滞留させる紙ガイド面と、前記紙ガイド面に  
配設され、前記固定刃の刃部の位置よりも高い突起部と、を備えることを特徴とするプリ  
ンター。